

●Horiuchi channel News Topics(2019-3-5)

当協会の堀内理事が、つばやき風 web ページ「(株)光と風の研究所 Horiuchi channel News Topics」を始めました。<https://swtech.jimdo.free.com/> 左のバナー(株)光と風の研究所からも入れます。

堀内理事の講演や近況、トピック、ご縁をいただいています皆さまのニュースなどを、アップトゥデートにお知らせしています。

●季刊誌「環境施設」での REPA 活動の紹介 (2019-3-12)

季刊誌「環境施設」で、2018年12月号から4回シリーズ(一年間)で、REPAの活動を「再生可能エネルギーの地域貢献への挑戦」と題して紹介しております。

第二回は、環境施設 155号(p62~69 2019年3月発刊)で、尾園代表理事が小水力、太陽光・風力の活用による農漁村の活性活動として、地元産品・雇用・生きがいの創出が進められた、インドネシアの海藻加工工場、コーヒー農園の2つのプロジェクトを紹介しています。これまで2つのプロジェクトは当協会HP”再エネ支援”で時機に応じ紹介してまいりましたが、今回総括して記事としておりますので、是非ご一読ください。記事の抜き刷りは会員専用HPからご覧いただけます。

連載の詳細は、図書・執筆・講演を参照ください。発刊元の公共投資ジャーナル社HPの”環境施設”もご参照ください。<http://www.kt-j.jp/004mokuji.html>

●季刊誌「環境施設」での福島ワークショップの紹介 (2019-3-20)

2018年11月7、8日に開催されました腐食防食学会主催「福島ワークショップ 2018: 福島の復興再生状況の検証と今後の展望」に、REPA市橋理事、霊山プロジェクトのメンバーが参加しました。その内容が環境施設 155号(p2~25 2019年3月発刊)にて紹介され、市橋理事の福島第一原発の見学感想記がp16~17に掲載されております。記事の中には飯館村菅野村長、田中俊一氏(原子力規制委員会前委員長)などの発言が述べられておりますので是非ご一読ください。

記事の抜き刷りがご必要な方はREPA事務局までお問い合わせください。会員は会員専用HPからご覧いただけます。

●霊山プロジェクト河津桜植樹に参加 (2019-3-26)

東伊豆町稲取の清光院の皆様が、河津桜の苗木約100本を寄贈され、3月24日(日)霊山町下小国で植樹がおこなわれました。当日は清光院の住職はもとより、伊達市の市長さんも参加され盛大に行われました。

REPAの有志も参加し皆様と交流を深めることが出来、有益な一日となりました。当日は突然吹雪が吹き荒れたりし、大変寒い天候となりましたが、植樹後の山下公民館での霊山プロジェクトの皆様地元手料理で心身ともに温まりました。



奥村副代表理事

保坂理事

東伊豆町稲取の復興マルシェもご参照ください。

●市橋理事が福井市 FMS 例会で講演（2019-4-1）

3月22日（金）、福井市のFMS(Fukui Management Strategy)の例会で、市橋理事が、今後の企業経営を考える上での基本認識のひとつとなるエネルギー問題について講演を行いました。

世界および日本のエネルギー事情の実情を解説し、特に日本における再生可能エネルギーの導入の状況と、その影響を光と影という双方向からの評価を演者の考察を混じえて紹介しました。また、福井県は多くの原子力発電所を抱えており、演者が原子力発電所開発に関わっていたことを踏まえて、原子力発電の実態についても触れました。講演後も活発な議論が行われ、参加者の問題意識の整理と共有に資する集まりとなりました。



講演会場風景



講演する市橋理事